2015年07月02日作成（第8版 / 新記載要領に基づく改訂）
2014年01月20日作成（第7版）
承認番号 21200BZZ00301000

機械器具21　内臓機能検査用器具
管理医療機器　特定保守管理医療機器　呼吸機能測定装置（JMDNコード：35282020）

CHESTGRAPH ジュニア HI-101

【禁忌禁止】
＜使用方法＞
・可燃性麻酔ガス及び高濃度酸素雰囲気内では絶対に使用しないこと。(爆発又は火災を起こすため)

【形状・構造及び原理等】
［構成］
・本体
・フローセンサ
・付属品一式

［機器の分類］
電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅠ機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B形装着部

［電気的定格］
定格電源電：AC100V
定格電源周波数：50/60Hz
電源入力：11VA

［形状］

寸法：約297(W)×101(D)×210(H)mm
※センサースタンド除く
質量：約1.5kg

［使用環境］
温度：10℃～35℃
湿度：10%～90%（ただし結露しないこと）

［動作原理］
本装置のフローセンサは差圧式であり、被検者の呼吸で発生する気流を本体の電気圧力計で測定する。ここで得られたフローを積分処理してボリュームに変換する。このデータから、測定項目を計算し、表示・印刷する。

【使用目的又は効果】
本器は、呼気・吸気のフローをセンサで検出して、肺気量分画、フローボリュームカーブ(強制呼出曲線を含む)を測定解析する電子スパイロメータで、測定した解析データ及びグラフから呼吸器疾患の診断や早期発見ができる。

【使用方法等】
1）電源コネクタにより、電源及びアースを接続する。
2）フローセンサをセンサチューブにより、装置本体の左側面にあるセンサコネクタに接続する。
3）電源スイッチをONにする。
4）操作パネルにより、被検者のパラメータ(測定年月日、患者番号、年齢、性別、身長など)を入力する。
5）フローセンサの通気管にスパイロフィルタ及び紙マウスピースを取り付ける。
6）被検者に測定方法をよく説明する。
7）操作パネルのスタートキーを押し、被検者に検査項目に応じた呼吸をさせる。
8）操作パネルのストップキーを押して、測定を終了する。
9）操作パネルのプリントキーを押して、データをプリントアウトする。

【使用上の注意】
・患者に異常が発見された場合には、測定を中止すること。
・しばらく使用しなかった後、再使用するときは、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
・機器本体に患者が直接触れないようにすること。
・スパイロフィルタ及び紙マウスピースは、被検者毎に新しいものに交換すること。(感染防止のため)

【保守・点検に係る事項】
［使用者による保守点検事項］
1. 清掃、消毒について
・本体外装、センサグリップの清掃(使用日毎)
2. 交換
・バリフローセンサ(15人測定毎／適宜)
・センサグリップ(適宜)

［業者による保守点検事項］
1. 各機能確認
2. 精度確認
3. 安全確認

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者：チェスト株式会社
TEL：03-3813-7200

取扱説明書を必ず参照してください